

# たまちゃん通信

平成 28 年 11 月発行 81-2

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号  
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311  
e-mail：honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

## 「全国お手玉遊びの祭典」を多彩に開催(下)

### 「お手玉の魅力」体験発表や競技大会・個人戦など



「全国お手玉遊びの祭典」は、『こころと心をつなぐ新しいお手玉の世界』をスローガンに、平成 28 年 10 月 1 日（土）、2 日（日）の両日、愛媛県新居浜市の総合文化施設あかがねミュージアムで開催されました。

祭典の第 2 日目は、「『お手玉の魅力』活動発表」が行われました。日本のお手玉の会の長崎、東京、和歌山、八王子、熊本の各支部と、新居浜市包括支援センター、新居浜商業高等学校、新居浜西高等学校などが発表しました。



それぞれ、趣向を凝らした活動や、東北支援の報告、お手玉体操の紹介などが発表されました。

注目を集めたのは高校生による「被災地・浪江町とのお手玉交流」、



「創作したお手玉体操で施設を訪問」の発表でした。発表の手法にも工夫があり、参加者は、「お手玉への思いと取り組みが、刺激になりました」と話していました。

午後は、競技大会の個人戦があり、一般の部と小学生の部が行われ、熱戦が展開されました。とくに、上達の著しい小学生の競技には、会場からたくさんの拍手が送られていました。

また、2 日間をとおして、屋内ステージでは、「新しいお手玉遊びの体験交流」が行われました。日本のお手玉の会の新居浜高専奇術部支部の担当で、自分たちの妙技も披露しながら、全国から参加した各支部のお手玉遊びの紹介をして、あかがねミュージアムを訪れた見学者や市民を巻き込んで、楽しい交流を演出しました。



日本のお手玉の会の京都、長崎、熊本、福岡の支部のみなさんと、新居浜市民との交流は温かい雰囲気で行われ、市民は、「全国のお手玉ファンと交流できて楽しかった」と、笑顔で話していました。

(写真：左上・高校生による活動発表、右：競技大会・一般の部(上)、小学生の部(下))